

台湾・高雄視察研修ツアーを実施
 ～新潟空港利用促進事業～



「^{パニ}駁二共創基地」に入居している事業者から説明を受ける

12月14日から17日にかけて、当所早福弘専務理事を団長に、台湾・高雄視察研修ツアーを実施しました。

今回は、商売熱心・仕事熱心で起業意識も高い人が多いと言われていた台湾ビジネス環境の視察と現地における日本製品の販売状況や新潟県産品を台湾に売り込むヒントなどを学ぶ目的で13名が参加しました。

15日の高雄市内視察では、大規模な日本物産展を開催している「漢神百貨店」やITベンチャー等の起業・育成の拠点となっている「駁二共創基地」(コワーキングスペース)を視察しました。

続いて、台湾で食品、ファッション衣料品等の輸入業務や日本物産展などの百貨店イベントの企画運営をしている福隆環球貿易有限公司の福田享司氏

からこれまでの実績や物産展出展、輸出の流れについて説明を受けました。

最先端の東商ビル視察と美術館見学
 ～建設・不動産業部会～

建設・不動産業部会(本間達郎部会長)は、12月7日に視察見学会を実施しました。参加者は12名。

今回は、新しく建設された東京商工会議所「丸の内二重橋ビル」を見学しました。建物は、建築基準法の1.5倍を備える耐震構造や3日分の備蓄品確保など、万全のBCP対策が図られていました。また、オフィスでは固定席がないグループアドレス(部署単位でエリアを決めた上でのフリーアドレス)の採用や残業エリアの設定など「働き方改革」に向けた体制が整っていました。

その後、「三菱一号館美術館」「上野の森美術館」を見学しました。



東京商工会議所(1階)
 渋沢栄一像の前

「環境・エネルギー視察見学会」を開催



生ごみバイオガス発電センターの、発酵槽とガスホルダー

12月13日、当所といがた市民環境会議環境配慮推進活動部会との共催で、環境・エネルギー視察見学会を開催しました。参加者は20名。

産業廃棄物等の最終処分場「エコパークいずもぎき」では、10月に供用開始されたばかりの第3期処分場において、廃棄物からの浸出水の処理施設や、外部に漏水させないための設備などを見学しました。担当者からは「今後13年受入が可能となったが、その後は未定」との説明がありました。

(株)長岡バイオキューブの「生ごみバイオガス発電センター」では、微生物の働きで発酵させた生ごみから発生したバイオガスで電気を作り出し、尚且つごみやCO2の排出量を削減している処理施設(PFI方式)を見学しました。

システム建築により自由設計、
 ローコスト・短工期を実現！

工場・事務所・倉庫・店舗の建築は
 おまかせください！



コスモ建設株式会社

〒950-0983

新潟県新潟市中央区神道寺2-2-25

TEL025-245-7111 FAX025-245-7119

メールアドレス：info@cosmo-k-co.com

コスモ建設(株) で検索



※(株)住金システム建築の施工会員です。

若者に古町の魅力を発信
「VISIONARY FURUMACHI」
「VISIONARY FURUMACHI」
「VISIONARY FURUMACHI」
「VISIONARY FURUMACHI」



参加者で溢れた会場の様子
(第1回目)

若者向けに古町の情報を発信するイベント「VISIONARY FURUMACHI」を2回開催しました。この事業は、古町ゆかりの講師陣が、古町を知らない・知りたい若者に向けてメッセージを発信するトークイベントで、今年度初めて開催したものです。

第1回目「1st Live」は、市内で美容室等を経営する(株)ライフノレッジの白倉和宏氏を講師に迎えて12月2日に開催、2回目「2nd Innovative」は、人気飲食店を数多く運営する(株)IDEALの吉江健浩氏を講師に、1月20日に開催しました。

両回ともFMPORTナビゲーターの立石勇生氏による軽妙な進行により、参加者も交えた熱いクロストークとなりました。

インバウンドビジネスで地域を活性化
「第3回新潟国際ビジネス研究会」

新潟国際ビジネス研究会では、11月29日、「インバウンドビジネスで地域を活性化する」訪日外国人が日本のアニメ、漫画、映画を求めて日本国内を巡礼」と題して、講演会を開催しました。(ジェトロ新潟共催、参加者38名)

はじめに、(株)日本政策投資銀行地域企画部課長の坂本広顕氏と参事役清水希容子氏が、「コンテンツと地域活性化」日本アニメ100年、聖地巡礼を中心に」と題して、人気のアニメの舞台となった埼玉県の事例を交えて説明しました。

次に、新潟県フィルムコミッション協議会アドバイザーの田中克典氏が、「ロケ支援実績とインバウンド効果と戦略について」と題して、これまでの実績や現在進行中の作品について説明しました。

新潟企業の海外展開事例

「国際貿易委員会」

国際貿易委員会(高橋和郎委員長)は、11月30日に13名の出席で委員会を開催しました。

当日は、ジェトロ新潟の飯田所長から、「新潟におけるジェトロの活動」について、(有)堀口商店代表取締役社長の堀口太志氏から「海外事業への取り組み

み」についてそれぞれ説明を受けました。

堀口氏は、ハワイやイタリアで、積極的に海外の日本食イベントに参加しており、これまでの経験から、行政に対して、「海外需要獲得型助成金の通年化」、「決済方法のパッケージ化」、「海外にある領事館・大使館を活用できる体制づくり」が必要と強調しました。

平成最後の年忘れまつりを開催

「商工クラブ」



演奏に聞き入る参加者

新潟商工会議所会員の親睦団体である商工クラブは、12月17日に新潟グラランドホテルで年忘れ商工クラブまつりを開催しました。参加者は73名。

乾杯後、県内を中心に活動しているヴァイオリニストの加藤礼子氏とピアノニストの中村哲子氏による演奏会を開催。クラシックから歌謡曲まで幅広いジャンルの演奏が披露され、参加者は二重奏が織りなす素晴らしい音色に耳を傾けていました。

その後の抽選会では番号が読み上げられる度に歓声が上がするなど大いに盛り上がり、平成最後の年忘れまつりを締めくくりに相応しい会となりました。

女性会 AED講習会を開催

女性会(田中久美子会長)は12月6日に、研修事業としてAED(自動体外式除細動器)の使い方などを学ぶ講習会を参加者10名で開催しました。

胸骨圧迫(心臓マッサージ)やAEDによる救命処置について説明を受けた後、人形を用いた実技も行いました。胸骨圧迫は絶え間なく続ける必要があるため、参加者は救護の場面を想定して、素早く交代しながら処置を続ける練習に励みました。

また、実際にAEDを使用した事例の紹介もあり、参加者からは「自分が使うことをイメージできた」、「いざという場面では勇気をもって救命措置を行いたい」などの感想が寄せられました。

ニピイに入ってハッピーになろう!
会社の福利厚生を応援します

新潟市が出資している法人です。
従業員1人当たり月800円で、充実した福利厚生を実現!

会員募集中!

主な事業：慶弔給付、健康維持増進、自己啓発援助、余暇活動援助ほか

詳しいサービス内容はインターネットで
ニピイ

愛称 **ニピイ**

公益財団法人
新潟市勤労者福祉サービスセンター
新潟市中央区西堀通6-878-1 西堀7番館ビル3F
電話 (025) 201-6113 http://www.nipy.jp